

## 著者紹介

### 三浦 重人 Miura Shigeto

総合上飯田第一病院・特別顧問、名古屋共立病院・乳腺内分泌センター長、医学博士。

昭和38年名古屋大学医学部卒業、昭和

39年名古屋第一外科入局、昭和43年愛知県がんセンター第2外科へ赴任、平成5年愛知県がんセンター社会復帰部長、平成8年愛知県がんセンター乳腺外科部長、平成10年日本乳癌学会会長。

研究歴・専門分野：乳癌腋窩リンパ節転移に関する研究、乳癌内分泌療法効果に関する日英比較研究、家族性乳癌・遺伝性乳癌の研究、乳癌術後補助療法の標準化、再発進行乳癌治療の標準化。

所属学会：日本外科学会、日本癌学会、日本乳癌学会。

### 佐藤 祐造 Sato Yuzo

名古屋大学総合保健体育科学センター・同大学大学院医学系研究科健康・スポーツ医学教授、医学博士。

昭和40年3月名古屋大学医学部医学科

卒業、昭和45年3月名古屋大学大学院(内科学第三)修了医学博士、昭和50年10月名古屋大学講師総合保健体育科学センター、昭和56年6月名古屋大学助教授総合保健体育科学センター、昭和62年1月名古屋大学教授総合保健体育科学センター、平成3年4月同大学院医学研究科健康増進科学分野体力医学領域担当を併任、平成7年4月名古屋大学評議員・総合保健体育科学センター長、平成11年4月1日迄現在に至る。

研究歴・専門分野：糖尿病・肥満・老化と運動の研究に従事(昭和41年以来)、内科・糖尿病、漢方医学(現在の専門分野)。

所属学会：日本糖尿病学会、日本体力医学会、日本東洋医学会。

### 堀口 祐爾 Horiguchi Yuji

藤田保健衛生大学内科教授、医学博士。

昭和44年3月名古屋大学医学部卒業、

昭和44年4月大同病院(名古屋市)にて研修、昭和45年4月四日市市立四日

市病院内科勤務、昭和47年4月大垣市民病院消化器科(第2内科)勤務、昭和49年7月名古屋大学第二内科医員(膵臓研究室)、昭和53年10月藤田学園名古屋保健衛生大学内科講師(消化器内科)、昭和62年7月米国ワシントン大学(シアトル)放射線科留学、平成2年8月藤田保健衛生大学消化器内科助教授、平成9年10月同上教授。

研究歴・専門分野：肝腫瘍の診断と治療、胆道癌の早期診断、胆道疾患の内科的治療、膵疾患の診断と治療、画像診断(超音波、CT、MRI、ERCP、な

ど)。

所属学会：日本内科学会(指導医)、日本消化器病学会(評議員、指導医)、日本胆道学会(理事、評議員)、日本肝臓学会(西部会評議員、指導医)、日本膵臓学会(財団評議員)、日本超音波医学会(評議員、指導医)、日本画像医学会(評議員)、日本腹部救急医学会(評議員)、日本消化器内視鏡学会(専門医)、日本癌治療学会、日本検査医学会、日本消化器集団検診学会、ほか。

### 可世木成明 Kaseki Shigeaki

医療法人格医会可世木病院院長。

昭和41年3月名古屋大学医学部卒業、

昭和46年3月名古屋大学大学院医学研

究科博士課程満了、昭和46年4月名古

屋大学医学部産科婦人科学教室医員、昭和50年10月名古屋大学助手、昭和60年10月名古屋大学医学部助

教授、昭和60年11月岡崎市立病院産婦人科部長、昭和

62年4月名古屋第一赤十字病院産婦人科部長、平成

2年10月医療法人格医会可世木病院副院長。平成

5年1月より現在に至る。平成6年5月愛知県産婦

人科医会理事、平成7年4月～平成13年3月日本母

性保護産婦人科医会医療対策部委員、平成11年2月

愛知県社会保険診療報酬請求書審査委員会委員、平成

13年4月日本産婦人科医会医療対策委員会委員

長、平成15年5月愛知母性衛生学会理事。

所属学会：日本産科婦人科学会会員・評議員、日本

産婦人科内視鏡学会会員・評議員、日本母性衛生学

会会員・評議員、日本不妊学会会員、日本受精着床

学会会員、日本癌治療学会会員、日本乳癌検診学

会会員、日本産科婦人科学会専門医、日本産婦人科内

視鏡学会技術認定医。

### 清水 正之 Shimizu Masayuki

三重大学名誉教授、清水皮膚科クリニ

ック院長、医学博士。

昭和40年三重大学大学院医学研究

科卒業、

昭和44年三重大学助教授、

昭和59年三重大学教授、

平成11年定年退官、

同年清水皮膚科クリニック院長(刈谷市)。

研究歴・専門分野：接触皮膚炎の発生病理、膠原病の病態生理の研究、薬疹の研究(薬疹〔診断とその対策〕金原出版1999年刊)。

所属学会：日本皮膚科学会、日本アレルギー学会、

日本皮膚アレルギー学会。

**万歳登茂子** Manzai Tomoko

愛知医療学院・学院長。

1972年名古屋市立大学卒業、1976年名古屋市児童福祉センター、1987年名古屋市立大学リハビリテーション科（助手）、1989年名古屋市立総合リハビリテーションセンター（部長）、1997年和田内科病院、2001年愛知医療学院。

研究歴・専門分野：小児リハビリテーション、脳外傷における高次脳機能障害、地域リハビリテーション。

所属学会：日本リハビリテーション医学会、日本整形外科医学会、日本摂食嚥下学会。

**水野 芳樹** Mizuno Yoshiki

名古屋市立東市民病院 感染症科部長、医学博士。

1985年4月名古屋市立大学第二内科、1987年3月厚生連遠州総合病院内科、1992年12月名古屋市立東市民病院感染症科副部長、1998年1月厚生省疫学エイズ研修（CDC・エモリー大学）、

2003年4月名古屋市立東市民病院感染症科部長。

研究歴・専門分野：消化器感染症、肝炎、院内感染対策。

所属学会：日本感染症学会、日本内科学会、日本消化器病学会。